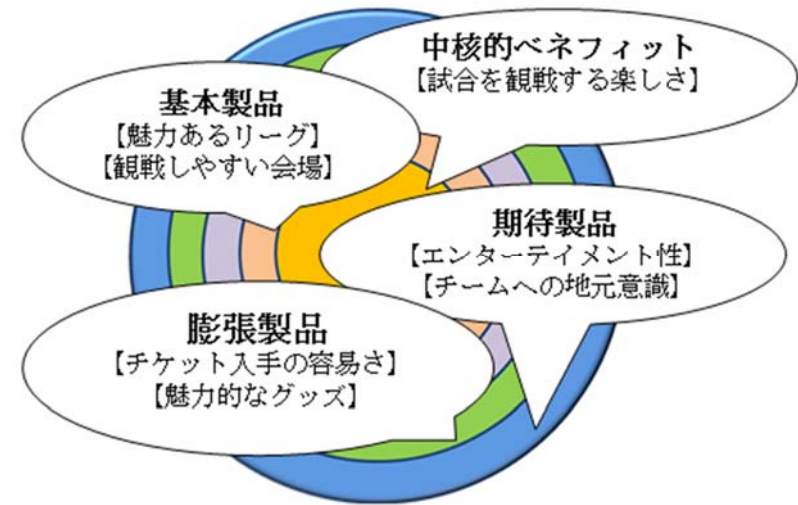




- 研究テーマ スポーツでまちづくり(スポーツを通じた地域の活性化)
- 所属職名氏名 保健体育講座 教授 高橋豪仁
- 研究シーズ概要

スポーツはするだけでなく、見ることを通して、人びとに楽しさや喜びを与えてくれます。1993年のJリーグ開幕以降、地域密接型のプロスポーツチームが増加し、現在では殆どの都道府県に、プロスポーツチームが存在しています。地域密着型のプロスポーツは、いかにして地域社会のシステムの中に組み込まれ、地域活性化という社会的機能を果たしているのかを研究しています。スポーツによって、活力があり絆が強い社会を実現しましょう。

右記は、「バンビシャス奈良」(Bリーグ)のホームゲーム観戦者(n=376)を対象とした質問紙調査に基づくものです。観戦者の満足度を規定する要因は「チームへ投影する地元意識」と、「試合を観戦する楽しさ」というスポーツの中核的ベネフィットであることが分かります(高橋・草野, 2014)。



バンビシャス奈良ホームのゲームにおけるプロダクト構造

観戦者の満足度に対する規定関係	
	β
エンターテインメント性	0.00
チームへの地元意識	0.47***
試合を観戦する楽しさ	0.29***
魅力あるリーグ	0.04
観戦しやすい会場	0.12
チケットの入手の容易さ	-0.09
魅力あるグッズ	0.03
R^2	0.56***

β : 標準偏回帰係数

*: $p < .05$, **: $p < .01$, ***: $p < .001$